

住まいるレター ~わくわくしちゃう家づくり~

2023.8月号 vol.053

ごあいさつ 猛暑の夏がやってきました。エアコンは必須、しかしCO₂はどんどん増えるし、温暖化もこの先どうなるんでしょう。そんなCO₂問題で最近興味深いニュースを見ました。建物を建て替える場合と建物全体をリフォームする場合は、建て替える方が発生するCO₂の量が多い、と研究で分かったそうです。これから先の世代に何を残せるだろうと考える事が増えました。今号は、6月号にも掲載の建て替えせずにリフォームしたA様邸の完成の様子をお伝えします。



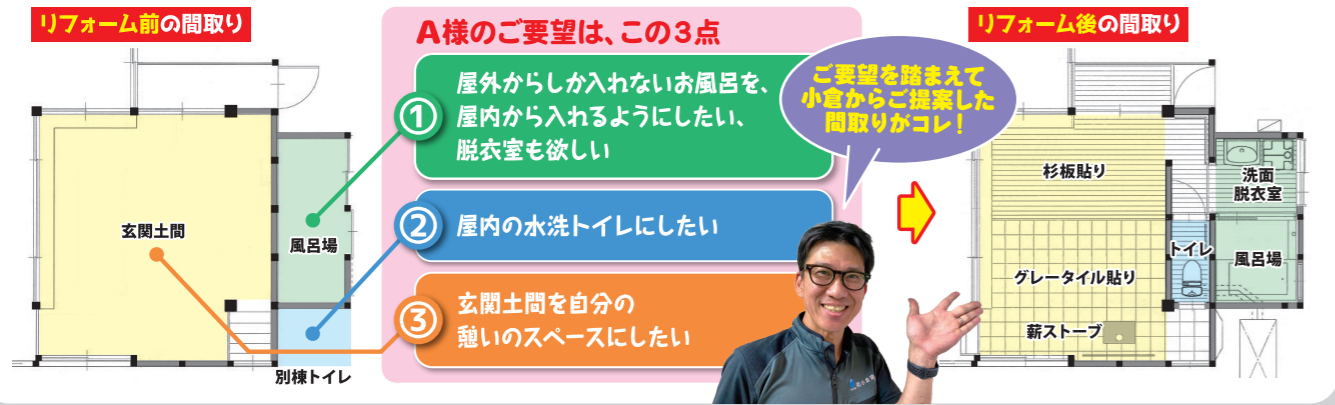
いちごいちえ 一期一家 Vol.019

築110年の民家がこんなに素敵に大変身!

前号に続き、リフォーム工事の様子をご紹介します

in 世羅町 A様邸 美的リフォーム 後編

A様 からのご相談 長く広島市内に住んでいましたが実家の世羅に帰ることになりました。かなり古い建物なので建て替えが理想ですが、私の子供たちもこの家を継ぐことはないと思います。自分が住むだけなのにそんな大掛かりなことはしたくありません。それよりも自分が育った愛着ある家を必要な部分だけリフォームして、古い家がどのようになるか楽しみです。



① 風呂場・脱衣室 新設計画

出入りは屋外からしかできなかったため寒く不便だったお風呂。タイル貼りの旧お風呂は解体撤去してシステムバスに。念願の脱衣室も杉と漆喰を使用。A様がお好きな自然素材で仕上げました。

杉は触れても肌から熱が奪われないため暖かさを感じやすく、数ある木材の中でも寒さ対策に効果的。漆喰は消臭とカビを抑制する子カラがあります。水回りにもおススメ。外観の漆喰にも合わせて仕上がりが違和感なく調和します。



② トイレ 快適化計画

大工が木目を注意深く確認しながら、1枚1枚丁寧に杉板を壁に貼っています。



奥が嫁の 教えて社長!!

板の上下の向きって どうやって見分けるん? そもそも上下逆だと 気になるものかなあ?



上と下の向きの見分け方は年輪の幅、板の色合い、などあるけど分かりやすいのは「節の向き」なんよ。この写真のように節が斜め上向いての方が木の上側、じゃけ貼る向きも上にするんよ。向きが逆でも気にならん人もおるけど、例えば和食器でも前と後ろがあるように木板もより美しく見える向きが昔からあるんよ。仕上げはやっぱり一番美しく見えるようにせんとね。

アフター



床や壁の無垢杉材の香りと漆喰の消臭効果も相まって、快適なトイレです。

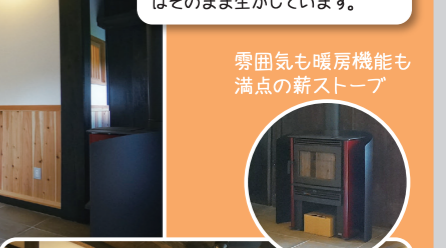
③ 玄関の土間 和モダン化計画



アフター



スズで黒ずんでいた壁も漆喰を塗り、しっとりとした独特の白さが蘇りました。もともと黒で塗装された風合いのある柱やカモイはそのまますかしています。



もともと土だった土間。全体の雰囲気を損なわないようグレーのタイルを使用。一段上がると杉無垢板の床が、足を柔らかく受け止めてくれます。玄関入口の建具や他の引き戸は今までの物をあえてそのまま使用しています。

懐かしさの中にも、新しさを感じるやさしい空間。

A様からののおたより...
子供の頃に過ごしていた実家の懐かしさを残しつつ、使い勝手良くオシャレになりとても嬉しいです。自然素材に囲まれて過ごしているせいか、心が落ち着きます。床の杉は年中肌触りが良いので夏冬も予想以上に快適☆。薪ストーブの燃える音や炎を見るのも癒されます。親戚が帰ったとき「別の家に来たみたいじゃ!」と言ってくれたのが快感でした(笑)

社長の 編集後記
お風呂、トイレも一新、そして玄関土間を憩いの空間にしたいという想いのA様。この歴史ある建物をリフォームする上で自然素材の見た目と風合いが一番似合うと思うこのようなカタチにいたしました。玄関を入ると杉と漆喰の優しい風合いが出迎えてくれます。寒い冬も薪ストーブの炎に癒されて、この土間で親戚や友人との回らんを楽しみ、A様の田舎ライフが充実することを願っております。

一級建築設計事務所 (有)小倉建設 TEL:0847-33-1566 広島県三原市大和町上徳良 4015
OGURA FAX:0847-33-1588 E-mail:ogu-ogu@mail.mcat.ne.jp

ブログ更新中! 小倉建設 三代目 検索 ホームページこちら! 三原市 小倉建設 検索